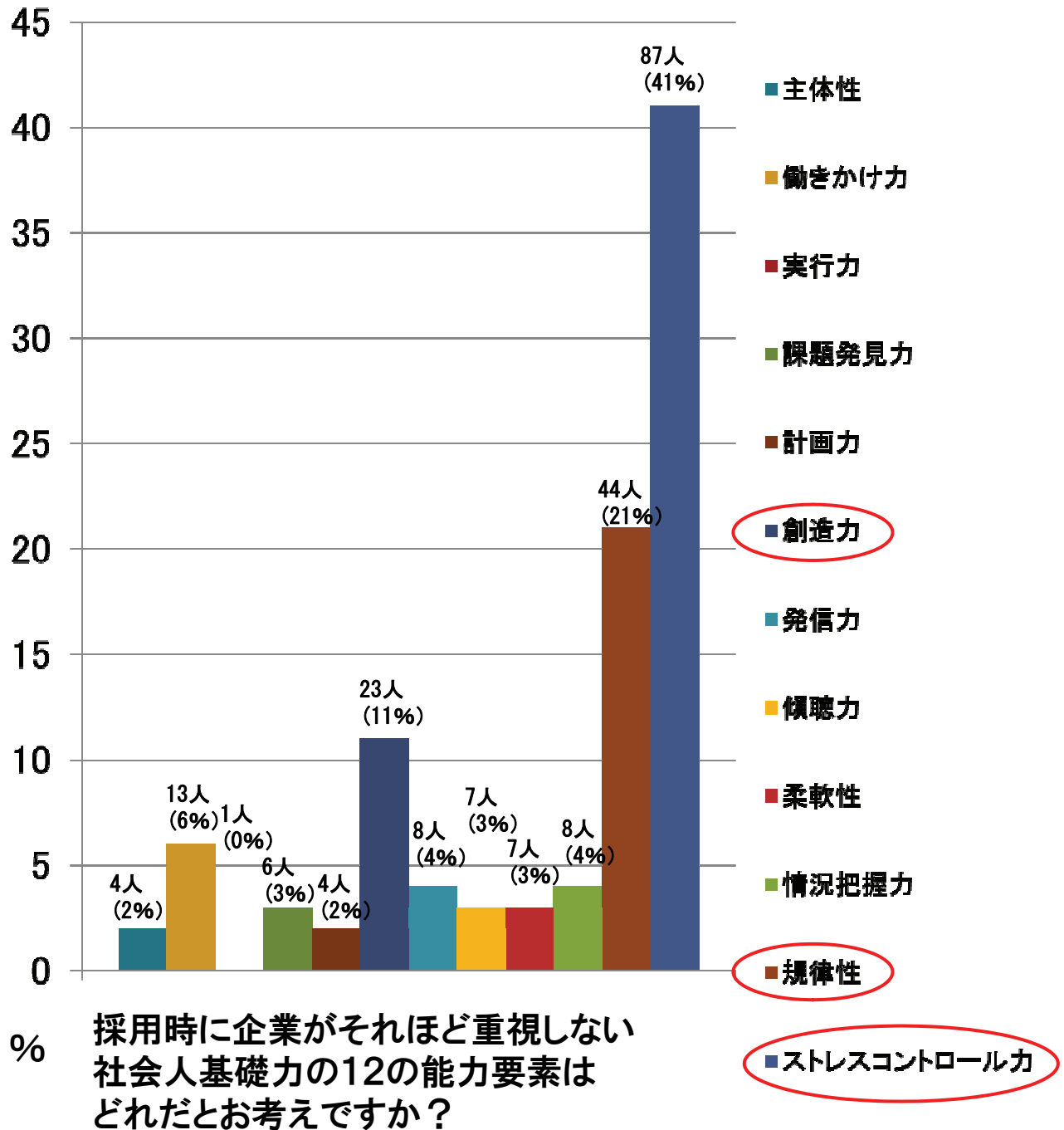


4. 大学3年生が考える「新卒時に企業があまり重視しない」と考える社会人基礎力12の能力要素」の認識

学生への設問 4

「社会人基礎力の12の能力要素のうち企業などがあまり重視しないと思われる要素を想定してください。どの能力要素だと考えますか。」

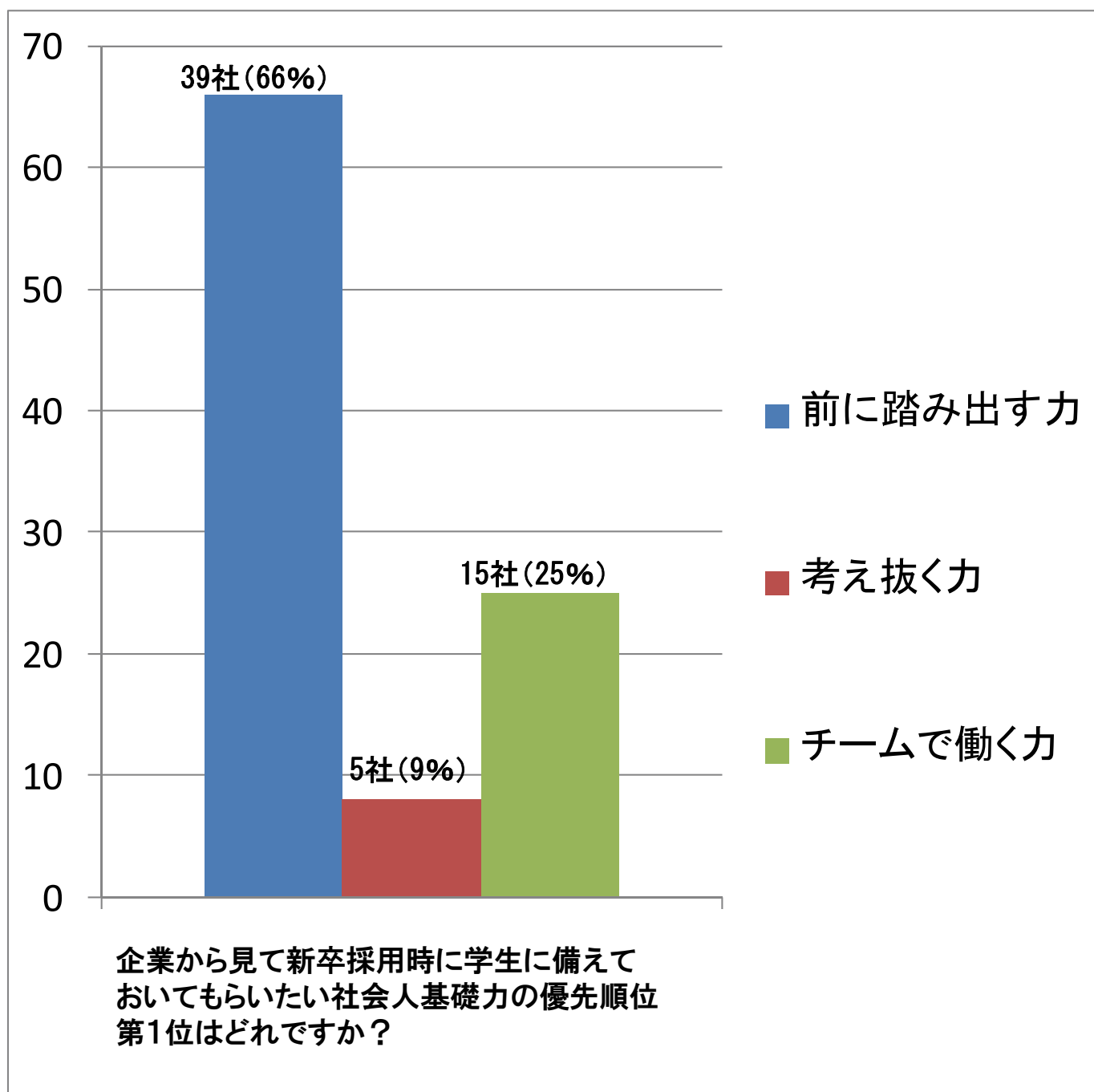


大学3年生213人が考える「学生新卒時に企業があまり重視しないのではないかと予想している「社会人基礎力の能力要素」は「ストレスコントロール力」が87人(41%)、「規律性」44人(21%)、「創造力」23人(11%)となった。

5. 企業が新卒採用時に学生に最も求める社会人基礎力とは(3つの力)

企業への設問 1

「社会人基礎力の3つの能力のうち、新卒採用時に学生に備えておいてもらいたい能力の優先順位第1位を教えてください。」

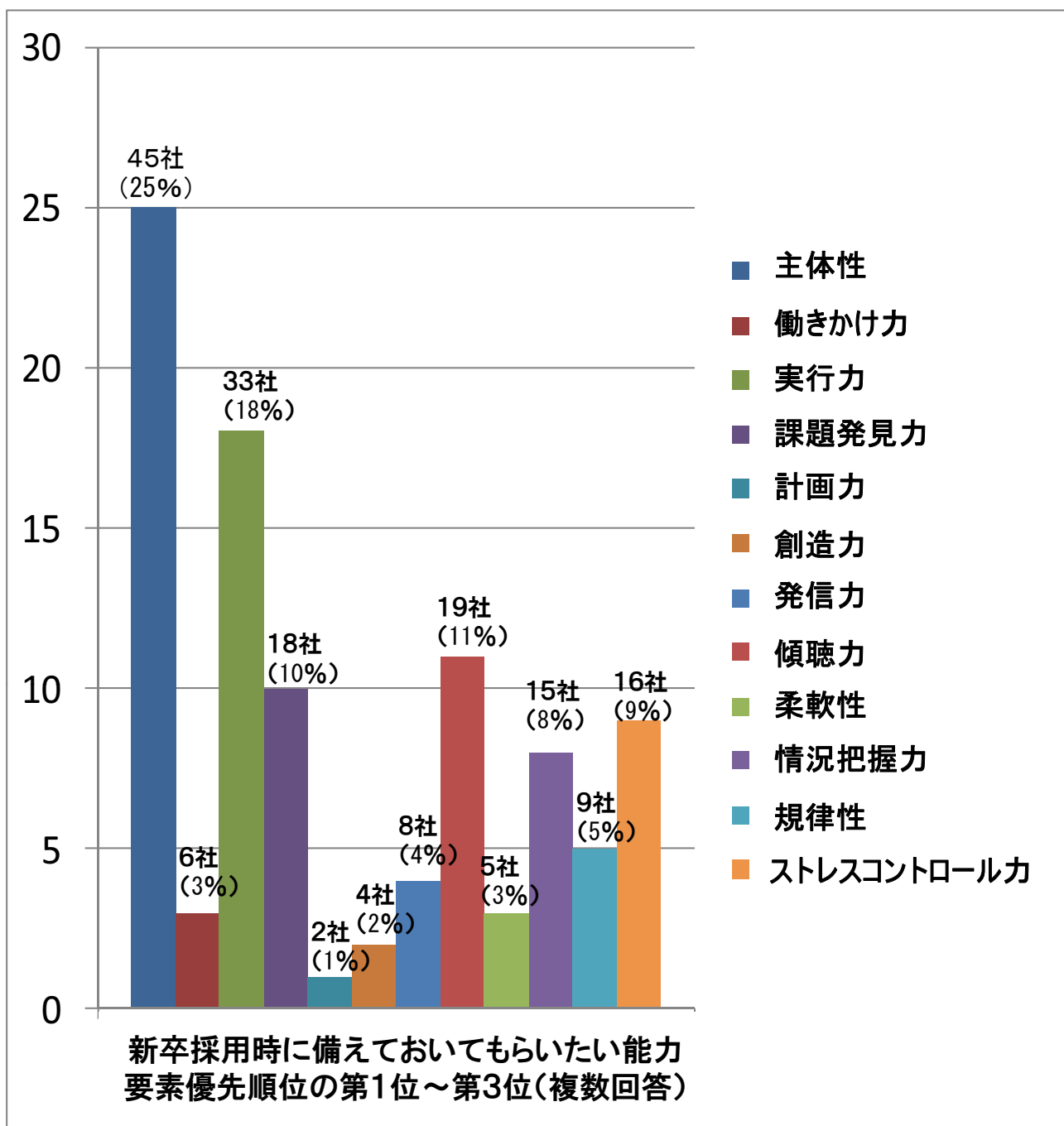


アンケートにご協力いただいた企業61社への調査では「社会人基礎力の3つの力のうちあえて優先順位をつけるとしたら、どの力が第1位とするか」を質問したところ第1位は「前に踏み出す力」が39社(66%)と過半を占めた。これは前掲の学生の回答と同様の傾向を示したことから学生と企業の考え方にズレがないことが確認できる。

6. 企業が新卒採用時に学生に最も求める社会人基礎力とは(12の能力要素)

企業への設問 2

「社会人基礎力の12の能力要素のうち、新卒採用時に学生に備えてもらいたい上位3つを挙げてください」

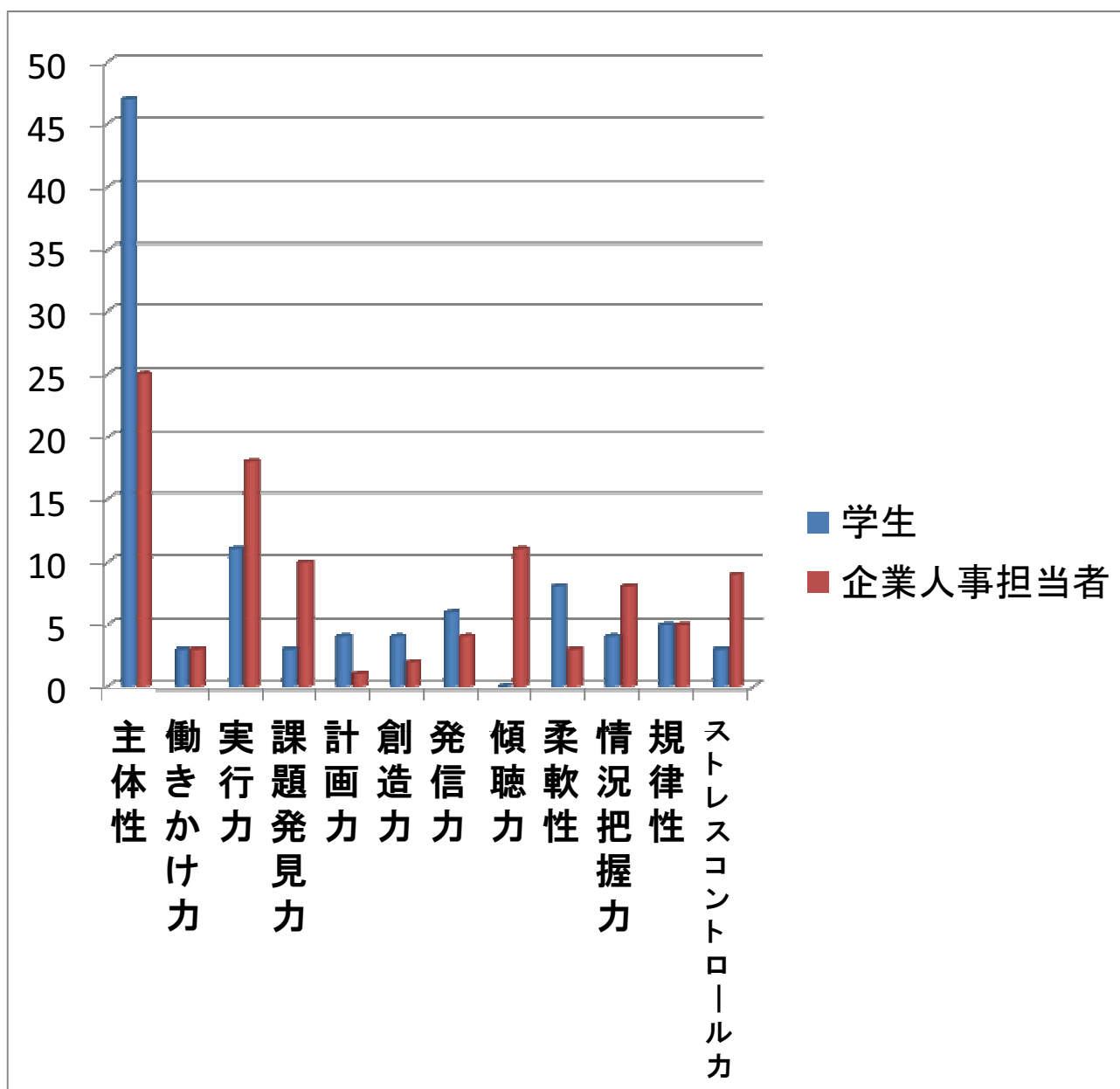


アンケートにご協力いただいた61社の企業のうち「より重要視する社会人基礎力12の能力要素」として第1位は45社(25%)で「主体性」、第2位は33社(18%)で「実行力」、第3位は19社(11%)で「傾聴力」との結果であった。これは昨年の調査と全く同じ結果であった。

7. 社会人基礎力12能力要素の重要視の比較(学生 VS 企業人事担当者)

次に、本事業年度における、学生と企業の考え方の調査結果の比較を見てみる。

「より重要視する社会人基礎力12能力要素について 学生 VS 企業人事担当者」



●学生・企業ともに「主体性」が最も多く、「実行力」がそれに続いているのは昨年同様の結果となっており、学生及び企業双方が社会で活躍するためには「すべてを自分の責任と捉え、自ら考え行動し結果を出す実行力が求められる」との認識に立っていると考えられる。

●一方、認識のずれもいくつか見られる。企業が求めているにもかかわらず学生側の意識が薄い能力要素は「ストレスコントロール力」、「状況把握力」、「課題発見力」、「傾聴力」などである。特に「傾聴力」は企業と学生の認識のギャップが激しい。まずは素直に人の話を聞ける力があるかが問われているといえる。「ストレスコントロール力」も昨年同様、学生にとって実感しづらい力であると予想される。

「平成24年度 社会人基礎力白書」

トピックス 1 「ミスマッチ入社を防ぐためのポイント」

＜ミスマッチ入社が起こる学生側の要因＞



ギャップを感じる、不本意に感じる、あとから人生を振り返った時に、その人を成長させる経験や要因となっていたことに気付いたという先輩は多数存在します。

「理想の追求」、「こだわりへの固持」、「独りよがりのプライド」等を捨てることから、「社会人基礎力」の強化が始まります。